

年 組 名前：

問1

「木目込み人形」とは、どのような

人形ですか。

.....  
.....  
.....  
.....

問2

小倉さんが友人と共に展示会を開いた

思いを書いてください。

.....  
.....  
.....  
.....

問3

小倉さんは、自分の年齢の節目を

記念して、これまで何回か展示会を

企画してきました。還暦、古希、喜寿、傘寿はそれぞれ何歳のことが調べ、

①～④の中から選んでください。

- ① 77歳    ② 60歳    ③ 80歳    ④ 70歳

・還暦 → 「        」    ・古希 → 「        」    ・喜寿 → 「        」    ・傘寿 → 「        」



手作り木目込み人形 多彩

笛吹の小倉さん 傘寿記念し展示会

笛吹市石和町下平井の元「趣味の店おぐら」でオーナーの小倉登志子さん(80)らが作った木目込み人形の展示会が開かれている。手芸が趣味の小倉さんが傘寿の記念で企画。ひな人形やえと人形など約100点がさまざまな布地に身を包み、訪れる人の目を楽しませている。

木目込み人形は、木などで作られた人形に衣服などの形の彫りを入れ、彫りに目打ちなどで布を押し込んで仕立てる手芸。展示会では華やかな着物をまどって腰掛ける女性や、赤や黄緑など羽色が異なるフクロウ、着物姿で寄り添う男女

の人形などが並ぶ。酒店と喫茶店だった場所を展示スペースとして開放。創作が得意な小倉さんが還暦や古希、喜寿といった節目の年に、押し花や手芸などテーマを変えて展示を行っている。今回は友人8人と合同で展示している。

小倉さんは「木目込み人形は、日本の美しい文化の一つ。それぞれに異なる布の風合いや表情をゆっくりと見てほしい」と話している。

30日～5月5日に開催。午前11時～午後4時。問い合わせは小倉さん、電話055(262)2016。

(2021年4月27日付 山梨日日新聞 18面)